

相良須々木海岸の津波対策事業について(地頭方地区)

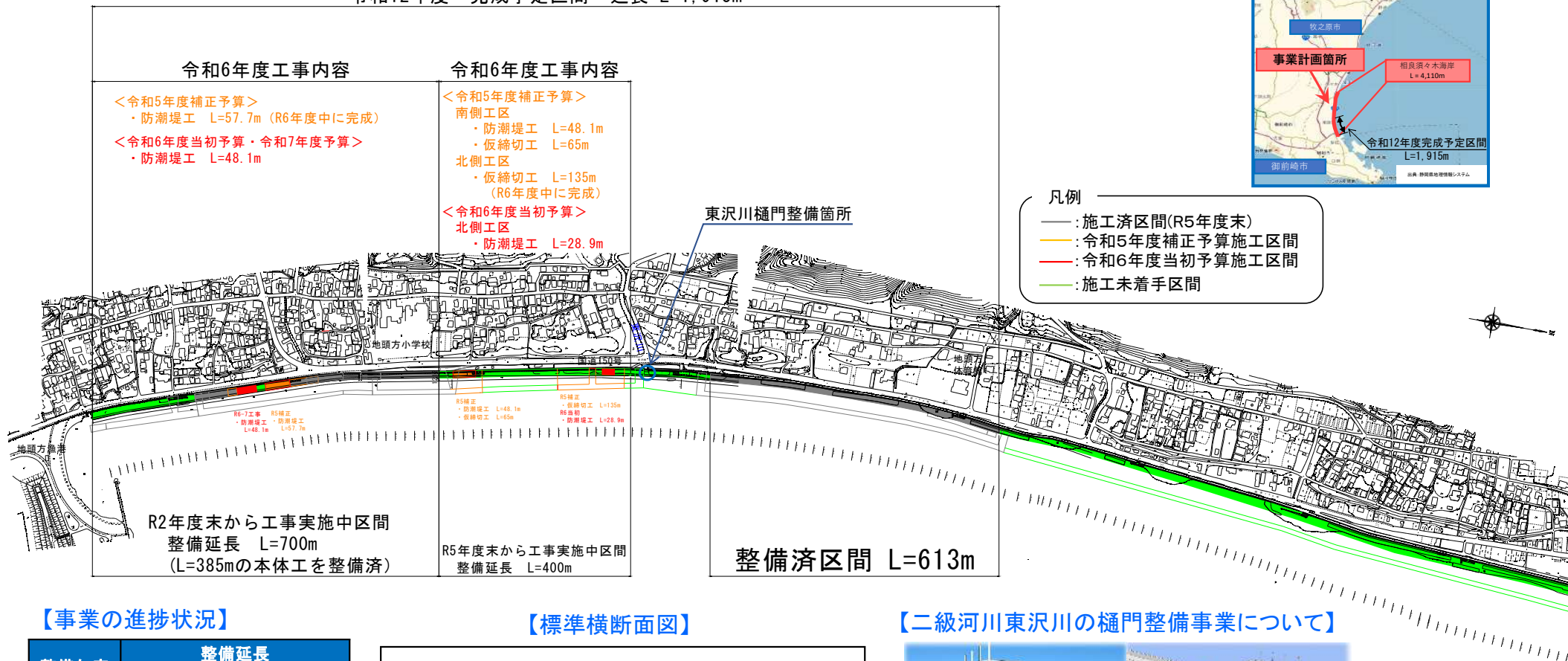
令和6年7月発行

【概要】

相良須々木海岸は地頭方漁港海岸(牧之原市管理)と相良港海岸(御前崎港管理事務所管理)の間に位置する延長約4.1kmの海岸です。
相良須々木海岸において、東日本大震災後に策定された「第4次地震被害想定」に基づき、T.P.+10m(標高10m)の防潮堤の整備を実施しています。
県では、地頭方漁港との境界から地頭方体育館までの区間(L=1,915m)における防潮堤整備について、令和12年度までの完成を目指し、工事を推進しています。

【全体平面図】

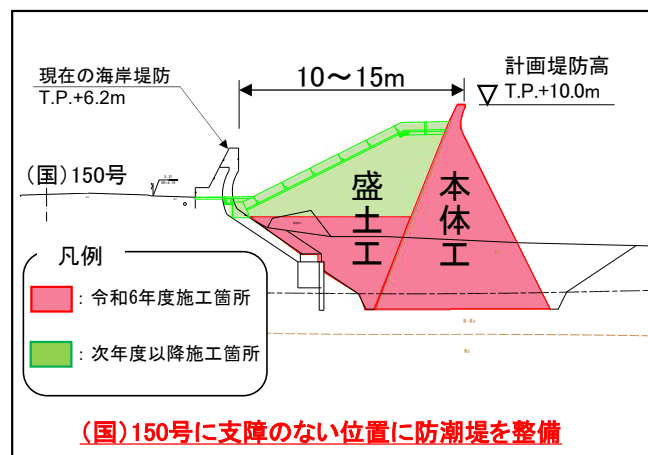
令和12年度 完成予定区間 延長 L=1,915m



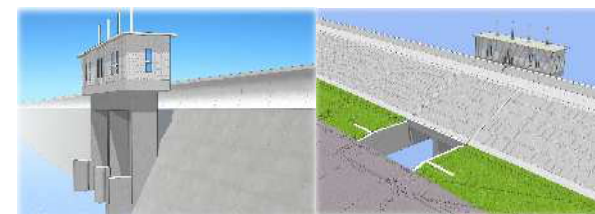
【事業の進捗状況】

整備年度	整備延長	
	本体工	盛土工
H28	57.7m	0m
H29	134.7m	0m
H30	96.2m	0m
R1	48.1m	0m
R2	153.9m	0m
R3	276.4m	335.5m
R4	125.1m	177.2m
R5	105.8m	0m
R6	134.7m (予定)	0m (予定)
合計	1132.6m(27.6%)	512.7m

【標準横断面図】



【二級河川東沢川の樋門整備事業について】



工事内容	R7				R8				R9			
	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3
仮設工事												
樋門本体工												
防潮堤本体工(取合部)												
建築設備工												
電気通信施設整備												

<問い合わせ先>

島田土木事務所 工事第3課 武藤
TEL:0547-37-1087 Mail: shimada-kouji3@pref.shizuoka.lg.jp